

# 本部長の越後散策記（春日山その1）



去る4月6日(土)、新潟県上越市の春日山城の麓にある歴史資料館「上越市埋蔵文化財センター」を見学しました。

平成31年4月1日(月)～令和2年3月31日(火)まで「越後上越謙信公と春日山城展・戦国時代と今をつなぐもの」として、上杉謙信公やその居城・春日山城を中心に戦国時代の歴史を紹介する企画展が開催されています。

春日山城の全容が分かるジオラマ展示のほか、謙信公の生涯をタッチパネル等で詳しく紹介しており、非常に見所たっぷりです。





# 激突!

## 上杉軍・車懸の陣 対 武田軍・鶴翼の陣

武田軍の「啄木鳥戦法」を見破った謙信公は、宵闇を突いて妻女山から八幡原へ進軍。濃霧の八幡原で車懸の陣を敷き、武田軍本隊の目前へ。

不意を突かれた信玄率いる武田軍は、鶴翼の陣で応戦。ここに、戦国時代最大の激戦・第四次川中島の戦いの火ぶたが切って落とされた。





架空の戦法とされてきた車懸りの陣の全容図が良いですね。部隊が回転するように次から次へと新手を戦闘加入させ攻撃衝力を持続する。ふと自衛官募集にも使えないかと考えてしまいました。



センター前の謙信公騎馬像に敬礼して、次はいよいよ春日山城に向かいます。